

会派幹事長の 新年の抱負

おのせ 康裕
〒153-0051
上目黒4-21-8
☎3792-5199
生福

佐藤 昇
〒152-0001
中央町1-3-7
☎3712-0399
生福/公特

赤城 ゆたか
〒153-0052
祐天寺2-19-10
☎3793-0567
都環/公特

そうだ 次郎
〒153-0053
五本木2-6-9
☎3760-4031
文教/公特

田島 けんじ
〒152-0032
平町2-16-4
☎3723-2829
企総/議運

市沢 芳範
〒153-0041
駒場1-34-10
☎3485-2462
生福

飯田 倫子
〒152-0033
大岡山1-27-8
☎3717-3760
文教/公特

薬山 よしじ
〒152-0035
自由が丘2-6-19
☎3717-3225
企総

橋本 欣一
〒152-0004
鷹番1-5-7
☎3712-0960
都環

伊藤 よしあき
〒152-0003
碑文谷1-23-19
☎3716-9155
文教

いその 弘三
〒153-0051
上目黒3-21-28-205
☎5725-1388
生福/議運

今井 れい子
〒152-0002
目黒本町4-13-1
☎3712-6570
文教

二ノ宮 啓吉
〒153-0064
下目黒3-11-10
☎3711-6623
企総/議運

宮沢 信男
〒152-0023
八雲2-25-12
☎3718-8505
都環/議運/公特

生活第一の区政へ、また一歩前進!

民主・区民会議 幹事長 つちや 克彦

明けましておめでとうございます。民主・区民会議を代表して新年のごあいさつを申し上げます。

政権交代後、行政のムダを省く作業が進んでいます。企業好況による給与増加を目指す外需依存から、家庭好況による社会好況を目指す内需依存への転換を目指し、民主党は予算の組み換えを進めています。

目黒区でも、民主・区民会議7名は着実な改革を実現しています。行政にお願いする要望政治でなく、具体策を提示する提案政治で、いくつもの政策を実現できました。

認証保育所と認可保育所の費用負担格差是正に向け、最大4万円から最少1万円の手当、待機児童には月2万円の待機児童特別対策手当を、双方とも所得制限をつけて約820万円程度で創設しました。これらの保育政策は、全国のマニフェスト大賞(議会会派)でノミネートされています。

実施計画(今後5年)では「500人規模の保育定員増」「学童保育施設の増設」「特養ホーム待機者対策・老朽化対策となる区立第4特別養護老人ホームの新設」「福祉のまちづくりなどで歩行空間の安全確保」等が実現する見通しです。

日常の幸せを実感できる、住民の笑顔あふれる目黒区にするため、これからも全力をつくします。

香野 あかね
住所等は、本人の希望により公表しておりません
企総

富士見 太郎
〒153-0063
目黒3-10-25
☎5724-5550
企総/議運

松田 哲也
〒152-0001
中央町2-36-12
☎3792-0440
文教/公特

つちや 克彦
〒153-0051
上目黒5-18-1
☎5704-0422
生福/議運/公特

鶴志田 リエ
〒153-0051
上目黒3-20-6
☎3715-7313
都環

木村 洋子
〒152-0004
鷹番2-21-10-504
☎3760-1617
文教

青木 早苗
〒152-0011
原町2-7-11
☎3716-0206
都環

再生・夢・希望を持てる区政をめざして

自由民主党目黒区議団 幹事長 二ノ宮 啓吉

平成22年の新春を迎え、心よりお祝い申し上げます。昨年は自由民主党目黒区議団に温かいご配慮を賜り、心より御礼申し上げます。

国では政権交代と相まって予算の削減・事業見直し等財政状況の不透明さの中に、依然として景気の後退が続いています。40兆円以上の国債の発行が景気に与える影響にも不安を抱かされています。「マニフェスト不況」に陥らないことを願っております。

目黒区においても、区税収入の落ち込みに加え、特別区財政調整交付金が、その財源である市町村住民税法人分の大幅減収などにより、大きく落ち込むことが危惧されます。国の子ども手当に係る財源や後期高齢者医療制度の廃止など、目黒区に財政負担がかかるか注目するところで、なお一層の財源確保策と行政改革が必要です。

困難な情勢の中、自由民主党目黒区議団は、本年4月より実施される新基本計画・実施計画を着実に実行するために、「行革計画(行動計画)」の実行を監視していきます。常に区民の目線に立ち、困窮する生活者の暮らしのセーフティネットを構築し、災害や防犯など安心・安全な目黒を目指して前進します。

区民の皆様には、旧年にも勝る温かいご支援をお願いし、新年のご挨拶とさせていただきます

星見 てい子
〒152-0033
大岡山1-19-6
☎5729-4531
文教/議運

岩崎 ふみひろ
〒152-0002
目黒本町6-31-303
☎3713-6800
生福

石川 恭子
〒153-0052
祐天寺2-19-15
☎3711-9735
都環/公特

森 美彦
〒153-0044
大橋1-7-2-101
☎3496-4704
企総/議運/公特

いのちと暮らしを第一にした住み続けられる目黒を

日本共産党目黒区議団 幹事長 森 美彦

新政権誕生後、初めての新年を迎えました。日本共産党は、よいことには協力、悪いことには反対し、建設的野党の立場でがんばります。

政府は、初めて日本の貧困率が15.7%と公表しました。人口比で目黒では4万人にも上りません。乗庁するホームレスの方が増え続け、1か月の実数が800人を超えました。職も住居も失った人が、アルファ米、乾パン、クラッカーのいずれかと300円を受け取り、どこか寒空の路頭へ立ち去るのです。雇用と住宅と生活支援は政治の責任です。

賃下げによるデフレの悪循環はごめんです。医療、年金、介護、子育て、営業の支援…いのちと暮らしを第一にした政治へ、国も自治体も役割を発揮するときです。

高齢者を差別する後期医療制度は一刻も早く廃止すべきと、目黒区議会は23区で最初に廃止の意見書を採択し、私を広域連合議員に選出しました。4月の保険料値上げをくい止めなければなりません。

中目黒防衛研究所のプルトニウムを一刻も早く撤去することを求める意見書を採択しました。7,000名余の陳情署名の世論と運動の力です。海外派兵の拠点国際平和協力センターは廃止となりました。非核・憲法擁護の目黒区平和都市宣言にふさわしい自治体に!

平和で希望のもてる社会実現を 更に区民の皆さんと共に

無所属・目黒独歩の会 幹事長 坂本 史子

区財政は貯金の額で、23区で下から2番目。借金の額は、区民一人あたり23区でトップ(2008年度)です。この危機に対し、議会は区民生活を守るため、自らの浪費を止めなくてはなりません。ところが、議員は会議出席は義務なのに一回あたり5,000円が支給されます。直ちに廃止し、その額を福祉に回すべきです。そして、議員の「区議選挙公費負担私的流用疑惑」に対し、私たちは議会自らが調査権を行使すべきと主張しています。

議会が自浄能力を発揮し、率先して浪費や疑惑を根絶することが、区政の改革にもつながるからです。

今回、区民の陳情を採択し、防衛省目黒地区内に不法に保管されていたプルトニウムの撤去を、全会一致で意見書を国に挙げました。折しも新政権は、普天間飛行場問題で揺れています。沖縄の痛みを、今こそ本土は共有すべき、国外への移設を願うばかりです。

また、4年で2,000万円以上の区長退職金、過大ではないでしょうか。区長に対しても、正すべきは正していきます。平和なまちを基本に、税のムダ使いを許さない姿勢を貫き、無所属・目黒独歩の会は皆さんといっしょに、前進あるのみです!

須藤 甚一郎
〒152-0034
緑が丘1-11-3
☎3723-8167
企総

坂本 史子
〒152-0001
中央町1-12-14-202
☎3715-1064
生福/議運/公特

増田 宣男
〒152-0032
平町2-10-17
☎3718-3231
都環

梅原 たつろう
〒153-0041
駒場1-40-11
☎3468-5086
文教

武藤 まさひろ
〒152-0023
八雲4-5-20
☎3718-8234
生福

石橋 ひとし
〒153-0042
青葉台3-12-17
☎6661-2339
都環/議運

関 けんいち
〒152-0002
目黒本町5-30-21
☎3791-3953
企総/公特

みんなが勝手で支えあう目黒区をめざして!!

公明党目黒区議団 幹事長 石橋 ひとし

あけましておめでとうございます。本年もみなさまお一人おひとりが、ますますご隆盛の年でありますようお祈り申し上げます。

昨年は派遣村ではじまり、大変な時代を予感しました。大変とは大きく変わると言えます。1月にはオバマ氏が第44代アメリカ合衆国大統領となり、ハワイ生まれ太平洋出身大統領として、米国とアジアの架け橋になると表明し、共感を勝ち取りました。

一昨年来の経済危機、金融市場主義の破綻は、経済至上主義の破綻であり、人間の際限なき欲望への警鐘という学術もいます。オバマ氏は、人類の普遍的価値「環境」「核兵器廃絶」を掲げ、行動の共有・責任の共有・平和の共有を訴えました。ハードからソフトへ、経済競争から地域・人への貢献競争へと時代の海流は動いています。

目黒区では、待機児童解消対策とともに1月から「高齢者見守りモデル事業」(高齢者を地域のボランティアが見守ります)がスタート、「ふれあいサポーター」養成事業も実施されます。

公明党目黒区議団は、皆様が困っていることに誰よりも真剣、迅速、先頭に立って頑張ります。なんでも言って下さい。みんなが勝手で支えあう目黒区を築いてまいりましょう。ご支援のほどよろしく願います。

会派に属さない議員

工藤 はる代
〒152-0003
碑文谷2-10-23
☎3791-8069
文教

戸沢 二郎
〒153-0065
中町1-5-10
☎3716-7755
都環/公特

雨宮 正弘
〒152-0011
原町1-10-14
☎3712-3100
企総

議員個人による年賀状など時候のあいさつ状は、公職選挙法により禁止されています。新年のごあいさつは、本紙をもって代えさせていただきます。

委員会名の略称
企総 = 企画総務委員会
都環 = 都市環境委員会
議運 = 議会運営委員会
生福 = 生活福祉委員会
文教 = 文教・子ども委員会
公特 = 公共施設整備・まちづくり調査特別委員会